

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 正同化学工業株式会社赤穂工場

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

環境基本方針

——— 理 念 ———

正同化学工業株式会社は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、企業活動のあらゆる面で環境の保全に配慮して行動する。

——— 方 針 ———

正同化学工業株式会社は、環境に関する基本理念に従い、亜鉛、ニッケル、コバルト化合物等の製造販売を中心とした事業活動において、環境への影響を少なくする事が重要な課題であることを認識し、以下の活動を行う。

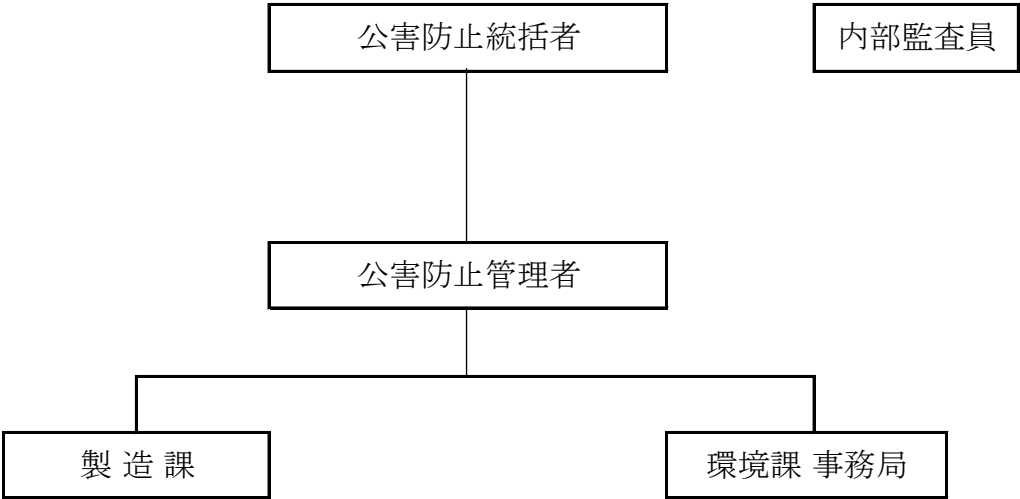
1. 環境関連の法規および受け入れを決めたその他の要求事項を遵守する。
2. 事業活動に伴う環境への影響を捉え、継続的な改善及び汚染の予防に努める。
3. 自然環境の豊かな赤穂に立地することをふまえ、地域の環境への配慮を行う。
4. 環境管理の重点項目として、以下の内容に取り組む。
 4. 1 電気及び燃料の省エネルギーの推進。
 4. 2 有害化学物質の適正な管理を行い、排出量の削減を推進する。
 4. 3 環境に配慮した製造法の開発、製品の開発を行う。
 4. 4 排水量の削減と適正な排出水の品質の管理を行う。
 4. 5 廃棄物の発生量の削減を推進し、再資源化の検討を行う。
 4. 6 適正な燃料管理を行い、大気汚染物質の適正管理を行う。有害粉塵の排出を適正管理し、排出量の削減に努める。
5. この方針の達成のため環境目標を設定し、管理計画を立て実施し、見直しを行い、全従業員が達成に向けて努力する。
6. この環境方針は全従業員に周知するとともに、一般の人にも要求があれば開示する。

正同化学工業株式会社

取締役工場長

1-2 環境保全活動に関する組織体制

環 境 活 動 組 織



公害防止統括者	代表取締役社長
〃 代理者	取締役工場長
大気関係公害防止管理者	製 造 課 係 長
〃 代理者	製 造 課 係 長
水質関係公害防止管理者	取締役工場長
〃 代理者	製 造 課 作業長
環境課 事務局	研究課・環境課係長
	総務係・環境課係長
	研究課・環境課主任
	研究課・環境課主任
内部監査員	研究課・環境課係長
	研究課・環境課主任
	顧問弁護士

2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取 組 結 果		今後の取組計画
自動車公害対策	●自動車NOx・PM 排出量の削減	◆配送単位を大きくした。 ◆小口の場合は積み合せをした。 ◆帰り便を利用し、効率を図った。	●効率を考えて配車する。 ●共同輸配送 ●アイドリングストップの推進 ●エコドライブの励行 ●下請け業者への啓蒙
化学物質対策	●有害物質貯蔵施設・ 有害物質使用施設の 点検、補修を行った。	◆有害物質貯蔵・使用施設に ついて点検を行い、結果に 基づいて補修を行った。	●1回/1年有害物質貯蔵・使用 施設について点検を行い、 結果に基づいて補修を行う。
エネルギー対策 (地球温暖化対策)	●エネルギー効率を 考慮した生産を 計画し、実行した。	◆設備の保守管理に努めた。 ◆効率のいい生産を計画した。 ◆全空調機の点検を行った。 ◆県条例による報告	●エネルギー効率を考慮した 生産を計画し、設備の保守 管理を継続して行う。 ●酸化亜鉛工程で使用する レトルトに肉厚を薄くしたタイプ をテストし、熱効率を上げる。 ●酸化亜鉛工程の6号炉で使用 するバーナーをA重油バーナーから LPガスのリジェネバーナーに切替え、 テストする。 ●太陽光発電の導入を図る。
廃棄物対策	●廃棄物排出量 の削減に努めた。	◆ゴミの減容化を図った。 ◆ゴミの分別に努めた。 ◆生産工程から発生した副産物 を溶解して工程に戻し、再利用 した。 ◆工場内を定期的に巡視し、 不要物を廃棄した。 ◆コピー用紙の裏紙を使用して 紙使用量の削減を図った。	●ゴミの減容化を継続する。 ●ゴミの分別を徹底する。 ●原料用に使用している 木製パレットも出来る限り 樹脂製パレットを使用する。 ●コピー用紙の裏紙使用や 圧縮プリントなどを実践し、 紙の使用量を削減する。 ●リユース、リサイクル化を図る。
緑化対策	●緑地面積を増加した。	◆工場内の設備撤去跡地や 駐車場への緑化を図った。	●今後も緑化設置可能場所の 選定を行い、緑化運動を推進 する。
環境美化活動の実施	●排水溝や排水槽の 掃除を実施	◆清掃業者による排水溝や排水槽 の掃除を年3回実施にした。 ◆赤穂、西沖工場及び東沖倉庫 駐車場周辺の清掃や草刈りを 行った。	●清掃業者による排水溝や 排水槽の掃除を実施する。 ●地域社会が行う環境保全 活動に参加する。 ●敷地境界線周辺の清掃を 定期的に行う。